



第18回

高齢者クラブ連合会 「芸能大会」開催

豊丘南小学校 金管バンドの演奏

去る七月四日豊丘村高齢者クラブ連合会主催の、「第十八回芸能大会」が会員百七十人余の参加の中で、交流学习センター「ゆめあるて」で盛大に開催されました。開会式では新会長の片桐秀人さん・芸能部長の唐澤満さん・来賓の副村長さんからの挨拶がありました。

芸能発表第一部は豊丘南小学校金管バンド三十五名の皆さんによる楽器演奏三曲の発表を頂き、トランペットのソロを交えた曲もあつて聞き応えのある演奏でした。第二部では会員十三グループの皆さんによる舞踊、歌が披露され、多くの拍手やおひねりが飛び交っていました。地区で何回も練習した「妖怪体操」や「ズンドコ節」男性が踊りの中に参加するグループも多く、和やかな雰囲気の中で盛り上がっていました。第三部では地元で活躍中の歌手「五十嵐まり子」さんと、岐阜県を中心に活躍する「杏奈瞳」さんによる歌謡ショーで、参加者とのデュエットを交え二十四曲が披露されました。



(事務局)

今回は林原木門の高齢者グループの役員の方々も参加いただき、近年一番の参加者を集めて楽しいひと時を過ごしていました。



社会福祉協議会役員改選

この度豊丘村社会福祉協議会の理事・監事及び評議員の任期が満了となり、新しい役員が選任されました。理事は八名中四名が、評議員は十七名中六名が新たに選任され、二年間の社協運営を進めます。

会長 片桐明あいさつ

この度、社会福祉協議会理

事会において会長に再任されました片桐です。

二年前の着任に際し、社会の高齢化や経済的な格差拡大に起因し、様々な福祉施策充実の必要性増大について申し上げましたが、この傾向はますます強まってきたものと考えます。

医療・介護の分野においても、団塊世代が後期高齢を迎えるおおよね十年後を見据え、

地域が主体となって医療・介護を担う「地域包括ケアシステム」の構築が進められています。このシステムの根幹は、自助・互助・共助ともいわれ、地域における担い手の育成などにも重点的に取り組んでいく必要があります。

こうした中で、地域の皆様が安心して日々の生活を送ることの出来るよう、ご要望にお応えできるサービス提供に向け、行政や会員の皆様のご支援をいただきながら取り組んで参ります。

社協役員

社協理事

会長	片桐 明	中 平
副会長	菅沼 康臣	古 畑
理事	市瀬 憲	中 芝
理事	林 壽	中 芝
理事	毛涯 博子	八王子
理事	壬生美佐子	壬生沢西
理事	松下 政美	下市場
理事	原 のり子	林 原

社協監事

監 事	菅沼 敏	古畑
監 事	北澤 福一	笹久保

任期

理事・監事
平成27年6月7日から
2年間

評議員
平成27年6月1日から
2年間

社協評議員

氏 名	住所
下平 豊久	南 市 場
松下 亨	中 平
菅沼 忠	林 里 一
元島 史人	城
片桐 秀人	奥 内
神谷 敏彦	市ノ沢
壬生万里子	上 村
吉川 周子	小 園
唐澤 武彦	中 芝
唐澤 克己	木 門
貝原 豪	寺 垣 外
武田 篤子	中 宮
松村 信子	中 部 三
片桐 宮子	大 柏
丸岡 茂	中 平
今村 篤	柿 外 土
北澤 文子	城

平成26年度 豊丘村社会福祉協議会事業報告

当社協では法人運営事業として村と連携し、はつらつデイサービス・ボランティアセンターの運営・福祉タクシー事業・交流会補助等を実施、介護保険事業としてケアプランの作成・ホームヘルプ・デイサービスの事業を実施してまいりました。平成26年度の法人運営事業の収入は60,343,508円、支出は60,245,508円、差引98,000円で、介護保険事業の収入は178,714,887円、支出は136,876,972円、差引41,837,915円でした。

以下、平成26年度の社協事業について報告いたします。

1 活動の概要

豊丘村においても少子高齢化現象が進行しており、65歳以上の人口は2,000人を超え、高齢化率も約30%となっています。

これら高齢者や心身に障がいのある方、生活困窮者などの社会的な弱者も、尊厳を持って健やかに暮らせる社会づくりが重要な課題です。

豊丘村社会福祉協議会は、地域福祉の担い手として、福祉サービス利用者の皆様に満足してもらえるサービスを提供し、安心して暮らせる社会づくりを目指し、つぎのとおり活動しました。



11月福祉まつり 折紙で傘づくり

2 重点事項

- (1) 介護サービスの充実
- (2) 介護予防対策の充実
- (3) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
- (4) 結婚相談事業の充実
- (5) ボランティア育成と活動の推進
- (6) 社会的弱者の支援
- (7) 福祉事業の普及啓発

3 活動内容

- (1) 介護サービスの充実
 - ・介護サービス計画の作成
4名のケアマネージャーにより1,221件のケアプランを作成・提供しました。
 - ・訪問介護（早朝、夜間含む）
4名のホームヘルパーと8名の登録ヘルパーにより、475人の利用者の訪問介護を実施しました。
 - ・通所介護（月曜日～土曜日、祝日）
6名の職員と18名の臨時職員により、延べ7,326名にデイサービスを提供しました。
 - ・介護者ふれあい相談の実施（村・地域包括支援センターと共催）
2月14日に介護予防拠点施設「はつらつ」において「介護保険制度・事業計画」についての説明、介護保険事業所の紹介等実施しました。
 - ・ケアマネージャーによる介護相談実施
 - ・介護保険相談窓口の常設（「地域包括支援センターと連携」）
 - ・介護者リフレッシュ事業の実施
4回開催し延べ65名の参加がありました。
 - ・おむつ代補助
161名（3,431千円）の利用がありました。
- (2) 介護予防対策の充実
 - ・「はつらつデイサービス事業」の充実
村からの委託を受け、1名の職員と4名の臨時職員により実施し、延べ2,335名の利用がありました。
 - ・ミニデイサービス（地域主催）への協力支援
 - ・ふれあい交流（「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助）
おいでなんしょ会172回、昼食会76回に助成しました。
 - ・高齢者スポーツ大会の開催
2月20日にゲートボール大会を開催し、7チームが参加しました。
- (3) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
 - ・ヘルパーによる生活支援・安否確認等
 - ・配食サービスへの連携協力
 - ・福祉タクシー事業の運用

新たに74名にタクシー証を交付し、全体の利用件数は1年間に12,500回でした。

26年度から利用区域が拡大されました（飯田市の指定施設）

- ・「車いす対応軽四輪車」の貸出
利用登録者に対し、1回300円で98回貸し出しを行いました。
 - ・「希望の旅」事業と「こぶし会（独居の会）」支援育成
 - ・「高齢者クラブ」への活動協力及び助成
 - ・身体障がい者・知的障がい者希望の旅事業の実施
 - ・障がい者スポーツ大会への協力支援
 - ・障がい者総合支援法によるホームヘルプ
- (4) 結婚相談事業の充実
 - ・村内の結婚希望者に関する情報収集
 - ・近隣市町村との情報交換、交流（「天竜縁結びの会」等）を実施
 - ・婚活イベントを開催1回 12名参加
 - (5) ボランティア育成と活動の推進
 - ・ボランティアニーズの把握、個人・団体の組織化、情報発信
 - ・ボランティアの活動援助（ボランティア保険、謝金等の補助）
 - ・ボランティア研修の充実
 - ・個人ボランティアの育成と啓発（介護予防サポーター育成研修）
 - (6) 社会的弱者の支援
 - ・生活福祉資金の取り組み（県・国）
 - ・小口資金（くらしの資金・医療貸付金）（豊丘村独自）の取り組み
くらしの資金新規利用 5人 800,000円
 - ・くらしの相談の実施（民生児童委員・行政相談員連携事業）
毎月26日（原則） 場所 「はつらつ」
 - (7) 福祉事業の普及啓発
 - ・社協報、情報誌等の発行 年4回
 - ・福祉啓発イベントの開催
福祉まつり 11月9日 於 デイサービスセンター
ほほえみ
高齢者疑似体験、福祉用品あげます・ください、クラフト体験
健康と福祉のつどい 3月1日 於 豊丘村保健センター
「第6期介護保険事業計画」「豊丘村健康推進員の活動」について
健康運動アドバイザー山岸洋子氏による「心・体まるごと元気講座」
 - ・福祉のニーズ調査・検討
 - ・赤い羽根共同募金の推進（10月から募金額約182万円）

庶務的事項

月 日	事 項	内 容
平成26年 5月21日	監査	・平成25年度事業・決算監査
5月27日	理事・評議員会	・平成25年度事業報告・決算、評議員補欠選任、経理規定改正について
5月27日	まちづくり委員会	・平成26年度事業計画等について
7月31日	役員研修会	・松川村ほか
9月3日	会長・事務局長会議	・北部5町村社協 於 豊丘村
11月21日	中間監査	・平成26年度上半期事業・決算
12月12日	理事・評議員会	・上半期決算状況・給与規程の一部改正等
平成27年 1月29日	申告処理第三者委員会	・平成26年度申告処理案件について
3月23日	理事・評議員会	・平成27年度予算について

平成26年度 社協決算報告

法人運営

収入合計 60,343,508円 支出合計 60,245,508円

次年度繰越金 98,000円

(単位：円)

収 入			支 出			
区 分	H25決算額	H26決算額	区 分	H25決算額	H26決算額	内 容
会 費	2,449,500	2,406,000	法 人 事 務 費	6,340,490	6,348,482	役員出勤報酬等
寄 附 金	958,866	510,000	地 域 支 援 事 業	6,728,488	6,793,162	介護者リフレッシュ等
豊 丘 村 補 助 金	43,422,593	47,562,850	結 婚 相 談 事 業	469,176	654,253	相談員出勤報酬等
豊 丘 村 委 託 金	0	0	くらしの相談事業	108,054	85,694	相談員出勤報酬
その他の受託金収入	3,954,179	4,006,471	ボランティア事業	3,753,406	4,626,233	活動保険料
事 業 収 入	3,002,910	3,250,490	福祉のまちづくり事業	12,728,742	14,717,343	福祉タクシー事業等
貸付事業償還金収入	640,000	398,000	共同募金配分金事業	1,491,250	1,420,772	身障希望の旅助成金等
共同募金配分金	1,452,724	1,410,772	は っ ぽ う デ ィ サ ー ビ ス 事 業	10,541,042	11,499,934	人件費、利用者弁当代等
雑 収 入	137,493	89,566	介 護 予 防 拠 点 施 設 運 営 事 業	8,996,195	8,875,933	水道光熱費、灯油代等
預 金 利 息	18,887	11,218	北 部 地 区 結 婚 相 談 所 事 業	3,954,179	4,006,471	人件費、イベント費用等
前 年 度 繰 越 金	747,367	698,141	積 立 資 産 支 出	975,356	1,217,231	運営基金積立
合 計	56,784,519	60,343,508	合 計	56,086,378	60,245,508	

介護保険

収入合計 178,714,887円 支出合計 136,876,972円

次年度繰越金 41,837,915円

(単位：円)

収 入			支 出			
区 分	H25決算額	H26決算額	区 分	H25決算額	H26決算額	内 容
居宅介護支援収入	22,734,500	19,981,500	居宅介護支援事業	22,000,623	21,388,973	人件費等
訪 問 介 護 収 入	30,101,672	27,748,008	訪 問 介 護 事 業	24,072,239	24,858,966	人件費等
通 所 介 護 収 入	71,258,508	74,762,675	通 所 介 護 事 業	70,744,302	79,015,836	人件費等
障 害 福 祉 収 入	804,630	618,610	障害福祉サービス	804,630	618,610	人件費等
生 活 支 援 収 入	1,058,850	527,400	生活支援サービス	1,058,850	527,400	人件費等
退職共済預け金返還金収入	0	6,445,095	退 職 共 済 預 け 金	3,016,488	6,625,424	退職共済預け金等
経理区分間繰入金収入	1,503,352	0	財政安定化基金積立金	70,675	77,043	基金積立
固定資産売却収入	82,116	0	固定資産取得支出	3,217,262	3,764,720	送迎自動車
前 年 度 繰 越 金	23,132,007	48,631,599				
合 計	150,675,635	178,714,887	合 計	124,985,069	136,876,972	

歌手「大沢桃子」さん 施設慰問で来村



大沢桃子さんと握手

去る六月十九日に、NHKの歌謡番組でも度々出演されている演歌歌手の「大沢桃子」さんが、「ほほえみ」でミニコンサートを開催しました。(写真) 大沢さんは福祉施設への慰問として今まで全国各地三百か所の施設を回られており、今回コンサートの合間を縫って豊丘村へ駆けつけていただいたもので、当日は、「ほほえみ」「はつらつ」「きずな」の通所施設のご利用者七十余名が「ほほえみ」に集合し、一時間に及ぶ歌やトーク・踊りを楽しみました。

障がい者「希望の旅」

社協では身体障がい者を対象にした旅行「希望の旅」を七月二日・三日に開催致しました。

希望の旅に参加して

「栗津温泉で大合唱」

身障協会長 神谷 敏彦

七月二日から三日にかけて社協主催の「希望の旅」は北陸金沢へ総勢十八名で行って来ました。心配した雨も日本海側は二日間とも降らず、障害者にとっては絶好の旅行日

長野県護国神社参拝

遺族会長 久保田 昭博

豊丘村遺族会では、四月三十日に総勢二十二名の参加で、松本市の護国神社へ参拝に行つて参りました。

当日はマイクロバスにて新緑が生え遅咲きの山桜がにぎわう晴天の松本へ、少々の渋滞はあったものの午前十一時開式の戦没者の慰霊式典の会場である、護国神社へと無事到着しました。早速大鳥居の前での記念撮影後、受付を済ませて広い境内に設置された式典会場へと進みました。各自治体の遺族会ごとに決まら

和となりました。

九十歳の平澤さんが車中へ三味線を持参での演奏や伴奏で車内は終始、唄やゲームで賑やか笑いが絶えません。一日目は飛騨の「白川郷」や金沢の伝統「安江金箔工芸館」を見学して「栗津温泉」へ。カラオケ、フラダンス、踊り、特に平澤さんの三味線での「竜峡小唄」は全員での合唱と踊りの輪、宿の人達までもがびっくりする盛り上がった宴会でした。二日目は北陸新幹線開通で込み合う近江町市場での買い物、ことじ灯籠や

れた席に並び待機すると、合図の太鼓が打ち鳴らされ神事が始まりました。白絹をまとった神官を先頭に八人の衣冠と二人の巫女が続いて神殿に入りました。拝礼の後儀式が続き、笙・しちりきによる雅楽



遺族会の皆さん

根上松で有名な「兼六園」での庭園見学、車椅子の福澤さんも散策を楽しまれていました。参加者から元気をもらい、全員が一つになったこの旅は、思い出に残る楽しい「希望の旅」になりました。



希望の旅 白川郷にて

身体障害者役員の改選

去る五月十七日に豊丘村身体障害者福祉協会の総会が開催され、二年間(平成二十七年四月から二十九年三月)の新役員が決定しました。三役は次のとおりです。(事務局)

会長 神谷 敏彦
副会長 林 豊美
片桐 正志
平澤 敏彦

の演奏と巫女の舞が奉納され、最後に長野県遺族会の桜井会長による祭文奏上で慰霊式典が終了しました。式典終了後は参加者で昼食会を行い、戦後七十年の歳月を顧みながら無事豊丘村へ帰着しました。

高齢者クラブ

◎春のゲートボール大会結果 (5月21日:スポーツ館)

優勝 壬生沢 準優勝 林里

第三位 福島A (参加者43名)

◎春のマレットゴルフ大会結果 (6月11日:アカシア)

団体の部 優勝 田村豊寿会

〈福島荒治・中塚幹夫・宇佐美トクエ・砂場明子・中塚勝子〉

個人の部 優勝 福澤文雄 準優勝 中塚幹夫

第三位 吉川要一 (参加者64名)

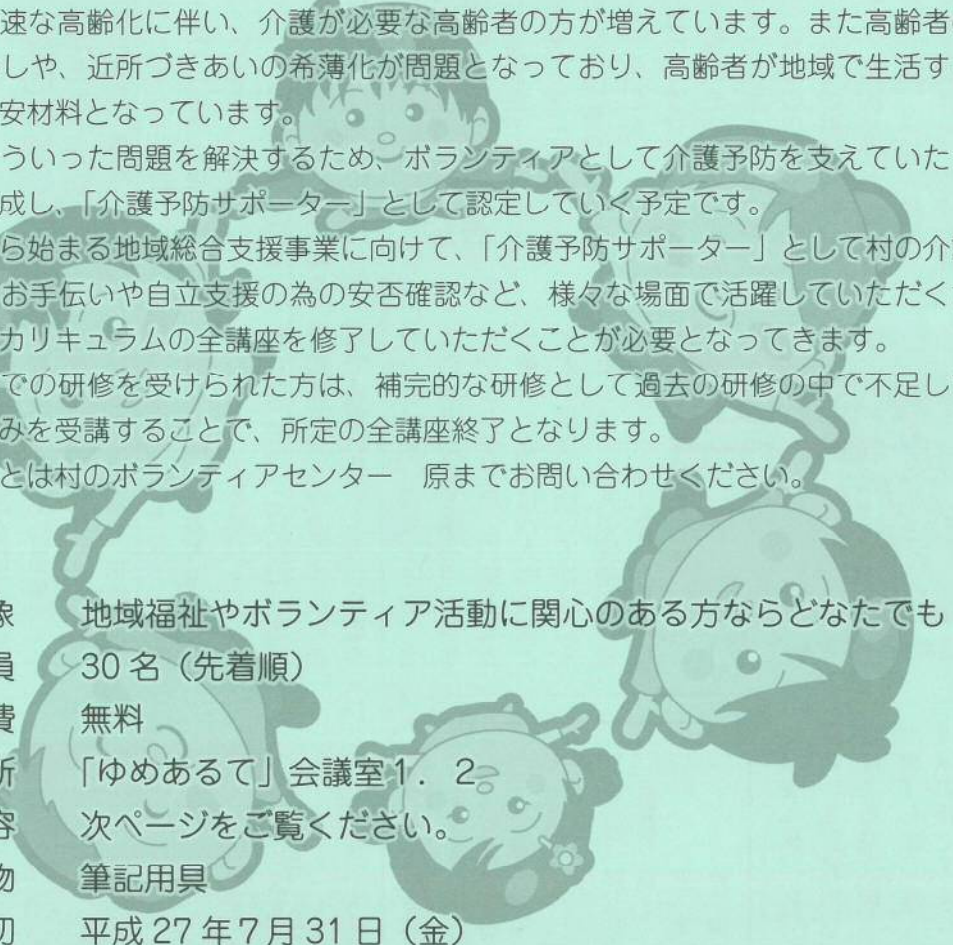
ゲートボール大会優勝チームと、マレットゴルフ団体優勝チームは10月に行われる郡大会に出場されます。



副村長さん 1番ゲート通過?



マレットゴルフ大会



受講生募集!

第3回介護予防サポーター 養成講座

現在、急速な高齢化に伴い、介護が必要な高齢者の方が増えています。また高齢者のひとり暮らしや、近所づきあいの希薄化が問題となっており、高齢者が地域で生活するうえでの不安材料となっています。

村ではそういった問題を解決するため、ボランティアとして介護予防を支えていただく人材を養成し、「介護予防サポーター」として認定していく予定です。

来年度から始まる地域総合支援事業に向けて、「介護予防サポーター」として村の介護予防教室のお手伝いや自立支援の為に安否確認など、様々な場面で活躍していただくためには、新カリキュラムの全講座を修了していただくことが必要となってきます。

前年度までの研修を受けられた方は、補完的な研修として過去の研修の中で不足している講座のみを受講することで、所定の全講座終了となります。

詳しいことは村のボランティアセンター 原までお問い合わせください。

- ◆対 象 地域福祉やボランティア活動に関心のある方ならどなたでも
- ◆定 員 30名(先着順)
- ◆参 加 費 無料
- ◆研修場所 「ゆめあるて」会議室1・2
- ◆講座内容 次ページをご覧ください。
- ◆持 ち 物 筆記用具
- ◆申込締切 平成27年7月31日(金)



◎ 問い合わせ申し込み ◎

※土・日曜日・祝日を除く

豊丘村ボランティアセンター 〈☎35-3327 担当:原〉

豊丘村社会福祉協議会 〈☎35-1122 担当:稲葉〉

*** 主催:豊丘村社会福祉協議会

共催:豊丘村地域包括支援センター ***

〈講座内容〉

回	日 時	テーマ・講師
1	8月6日(木) 13:30~15:30	「ボランティア活動とは？」 ～地域福祉の観点から「ボランティア」について学びます～ 講師：長野県社会福祉協議会 地域福祉部 本藤 久道 氏
2	8月27日(木) 13:30~15:30	「高齢者福祉の基礎知識について」 ～豊丘村の高齢者福祉に関する諸制度について学びます～ 講師：地域包括支援センター 社会福祉士 片桐 大寿 氏
3	9月14日(月) 13:30~15:30	「介護予防の運動」(実技) ～健康づくり・体力アップ・高齢者の転倒予防体操など～ 講師：健康運動指導士 牧内 隆雄 氏
4	9月29日(火) 13:30~15:30	「保健衛生」 ～高齢期の口腔ケアについて・高齢者の健康作りと栄養について～ 講師：松澤歯科衛生士・健康福祉課 仁科栄養士
5	10月13日(火) 13:30~15:30	「介護技術」 ～高齢者の身体的特徴、声掛けや介護技術について・高齢者疑似体験、 高齢期の精神的特徴について学びます～ 講師：飯田市理学療法士 塚原 茂樹 氏
6	10月29日(木) 13:30~15:30	「救急救命講習」 ～緊急時・災害時の対応について～ 講師：高森消防署
7	11月12日(木) 13:30~15:30	「認知症の正しい理解と接し方」 ～認知症の症状や認知症高齢者に対する理解を深めます～ 「認知症サポーター養成講座」 講師：認知症カフェ〈わたの実〉 代田 妙子 氏 「介護予防サポーター」認定証の授与

※養成講座を全講座終了された方は、介護予防サポーターとして
村に登録していただきます。

今年度全講座受講できなかった方は、来年度も引き続き同じカリ
キュラムで講座を開きますので、未受講の講座を受講するこ
とができます。



はじめてみませんか!! あなたのボランティア活動

ボランティア活動といってもどんなことから始めていけばよいか悩んでおられる方も少なくないはず。豊丘村ボランティアセンターでは、事前に希望の活動や時間などを登録していただくことでボランティアの依頼があった時は、登録された方の中から条件が合う方を優先的に調整させていただいております。

〈多様なボランティア活動の例〉

- 施設でのお話し相手・見守り・配食・サロン・イベントへの参加など。
- 外出支援ボランティア・点訳・朗読・手話通訳・要約筆記など。
- レクリエーション活動・イベントへの参加など。
- 理美容・大工・工作・手芸・演芸・通訳・翻訳・パソコン指導など。
- 古切手・書き損じハガキ・ペットボトルのキャップなどの収集活動。
- 地域の清掃・花壇整備・リサイクル活動など。
- 救援活動・炊き出し・募金など。
- 防災活動・防犯・交通安全など。



◆平成27年度

ボランティア活動申込用紙(個人)

申 込 者	ふりがな 氏 名	男・女		生年月日	昭・平	才
				年	月	日
	住 所	〒		職業		
	電 話		F A X			
	e-mail					
希望する活動 ※複数回答可	☐ 直接支援や交流を交えた活動 【高齢者 障害児(者) 子ども 国際交流】 ※○をつけてください ☐ 福祉技術を身につけて活動 【手話 要約筆記 点字 音訳 その他()】 ※○をつけてください ☐ 趣味・特技を活かした活動 【内容 ☐ 各種イベント・行事の手伝い ☐ 環境・まちづくりに関する活動(清掃、ゴミ拾い、パトロール、花壇づくりなど) ☐ スポーツ・レクリエーション・健康づくりの手伝い ☐ その他()]					
活 動 日 時	☐ 月曜 ☐ 火曜 ☐ 水曜 ☐ 木曜 ☐ 金曜 ☐ 土曜 ☐ 日曜 ☐ 祝日 活動可能な時間【]					
資 格 等	☐ ある ☐ なし	資格名(ある方のみ)				
交 通 手 段	☐ 徒歩 ☐ 自家用車 ☐ バイク ☐ 電車・バス等 ☐ 家族の送迎					

◆登録以外の目的で個人情報を利用することはありません。

※団体の活動申込用紙は別様式です。お問い合わせください。

問い合わせ 豊丘村ボランティアセンター 電話・FAX：35-3327